

住民発意による緑地ネットワークの整備及び管理の合意形成調査

まちづくり・住民参加・ワークショップ

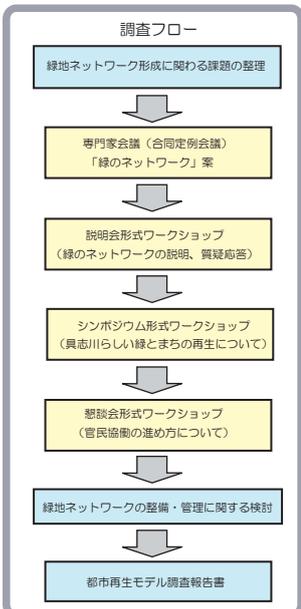
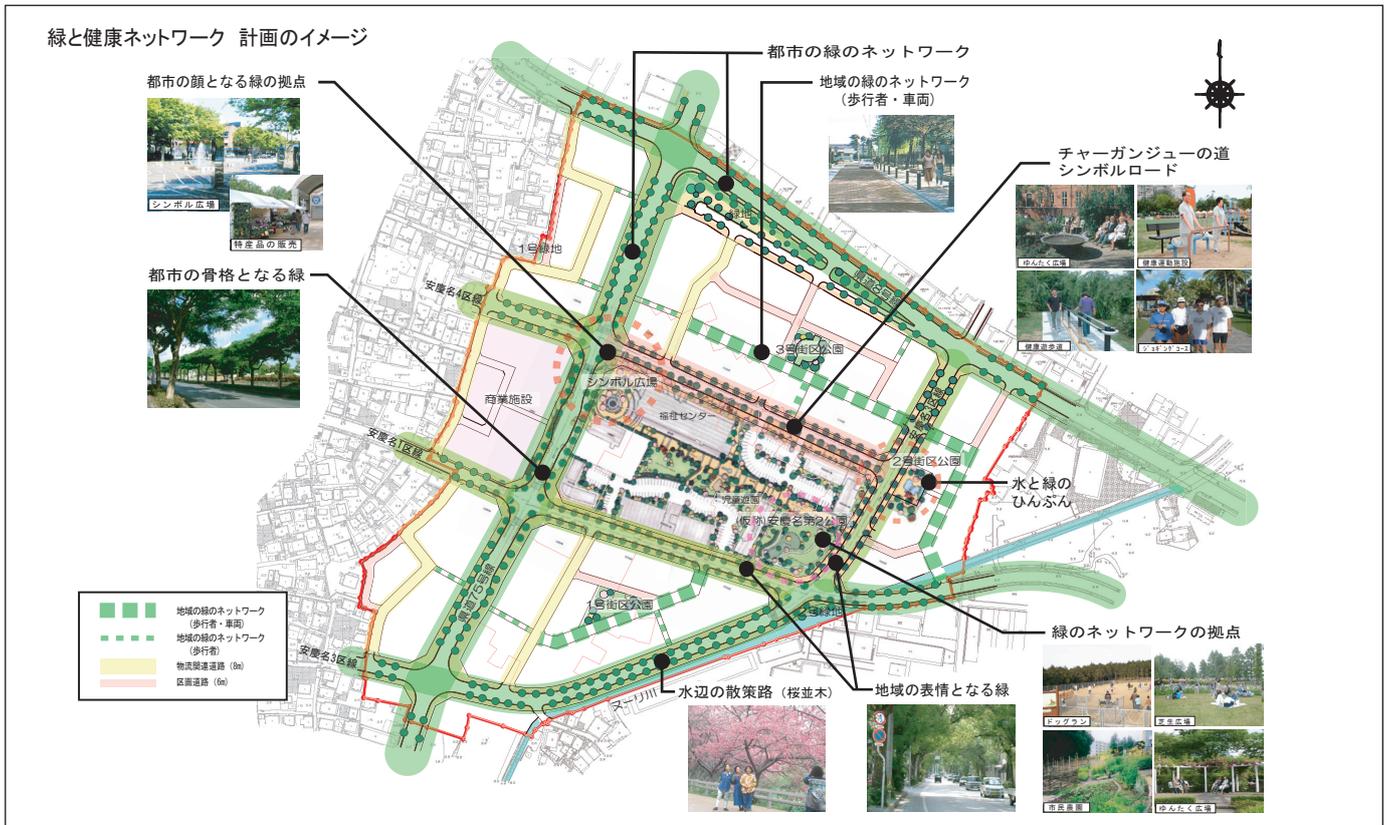
■主旨・内容

沖縄県具志川市の安慶名再開発地区内の緑を対象にして、住民参加によるワークショップを行い、緑のネットワーク計画の検討を行った。住民参加のプロセスとしては、緑に関する専門知識の普及を目的とした専門家を招いてのシンポジウムを皮切りに、計画参加としての樹木の人気投票、地区住民代表及び市内の緑の実践活動者を中心参加者とするワークショップなど、一連の流れで実施していった。

これらの取り組みの結果、緑の維持管理への住民参加の意欲が醸成され、そのことを前提とした計画段階からの住民意見の反映、さらに、「緑と健康ネットワーク チャーガンジュー(※)の街づくり」という都市再生の基本テーマの提言等が行われた。

※沖縄の方言で「いつも元気」の意

当地区では、本調査を始めとする様々なプロジェクトが、住民による提言と継続的な社会実験等を通じて、関係行政機関等との調整を図りながら、着実に実現に向かって進んでいる。



選定、管理は市民の手で

緑化を年中行事に

「緑化を年中行事に」というテーマで、市民が主体的に緑の維持管理に取り組むための取り組みが紹介されている。市民が主体的に緑の維持管理に取り組むための取り組みが紹介されている。

琉球新報(平成16年2月12日朝刊)

■諸元

- 施設名称： 安慶名地区都市再生土地区画整理事業
- 施主： 財団法人 都市計画協会
- 所在地： 沖縄県具志川市安慶名
- 敷地面積： 46.3ha (土地区画整理事業調査エリア)
- 対象面積： 16.2ha(土地区画整理施行区域)
- 業務内容： 都市再生プロジェクト事業推進調査
- 調査期間： 2003.11～2004.03